

歯科材料 03 義歯床材料  
管理医療機器 義歯床補修用レジン JMDN70831000

## SESファイバーシステム

### 【禁忌・禁止】

メタクリル系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

形状：本品は光硬化性のレジンであり、形状はメッシュシート状、バー状がある。

それぞれの厚さ、幅、長さは下記表の通りである。

（メッシュシート状）

	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)
SES メッシュ	90	70	0.45

（バー状）

	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)
SES ファイバー パーシャル	150	3	0.01
SES ファイバー リペアー	150	2	0.01

原理：本品を義歯床内に埋入し、本品に義歯床材料が絡むことにより義歯床の補強を計る。

### 【使用目的又は効果】

義歯床の裏装、改床又は補修に用いる。

### 【使用方法等】

#### 1. 埋没

- ①加熱重合レジンの場合は開リン法で埋没してください。
- ②流し込みレジンの場合は寒天埋没法、シリコンコア法共に通法通り埋没してください。

#### 2. 圧接方法

- ①脱ロウ後の模型の粘膜面に分離材を塗布し、スぺーサーとして弊社の「シートワックス (0.50 mm)」を圧接します。
- ②ストッパー用にシートワックスに数か所穴を開け、弊社の即時重合レジン「イソファスト」を築盛します。
- ③ストッパーの即時重合レジンが硬化するまでに、SES ファイバーメッシュを模型上に置き、圧接します。
- ④SES フィルムに模型を入れ、フィルムの切り口部分を SES パキュームにより吸引します。
- ⑤吸引中に SES ファイバーメッシュが密着するように圧接します。
- ⑥シーラーされたままの模型を光重合器で4分間光重合させてください。
- ⑦フィルムから模型を取り出し、お湯でシートワックスを溶かし、硬化した SES ファイバーメッシュを取り出し、不要部分をハサミで切り取ります。

#### 3-1 加熱重合レジンの填入

- ①加熱重合レジンの場合は上リンと下リンに樹脂を填入し、フィルムを挟んで1~2度プレスを行います。
- ②下リンの樹脂の上に硬化した SES ファイバーメッシュを位置決めして置き、最終のプレスを行いかね通重合してください。

#### 3-2 流し込みレジンの注入

- ①流し込みレジンの場合は分離材を塗布した模型に、硬化した SES ファイバーメッシュを瞬間接着剤等により位置決めして固定します。
  - ②寒天フラスコまたはシリコンコアに戻して通法通り流し込みレジンを流してください。
- ※詳しくは添付の取扱説明書をご覧ください。

### 【使用上の注意】

- ①本品の開封後は必ず1時間以内に使用すること。
- ②本品の重合には必ずUV型光重合器を使用すること。
- ③本品は使用後、必ず蓋を閉めて保管すること。

### \*【露出時の注意】

本品が、割れ・ヒビ等及び製造工程中に義歯床から露出していると、口腔粘膜に炎症を起こす場合があります。  
露出している本品をバーで削合し、即時重合レジンで封鎖・修復してください。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 【貯蔵・保管方法】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

#### 【使用期限】

本品は包装、容器に記載の使用期限までに使用すること。  
【記載の使用期限は当社データによる。】

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：デンケン・ハイデンタル株式会社  
\*\*住 所：〒601-8356  
京都府京都市南区吉祥院石原京道町24番地3  
\*\*電 話 番 号：075-672-2118

外国製造業者：イノ・デンタル・カンパニー・リミテッド  
(INNO DENTAL CO., LTD.)  
国 名：大韓民国

取扱説明書を必ずご参照ください